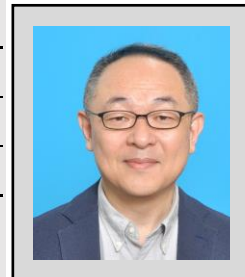


教員についての基本情報

教員名	三輪 一義 教授 (MIWA Kazuyoshi)
担当教科と分野	保健体育
研究分野	コーチング学、ハンドボール
担当授業	運動学、スポーツ指導論、健康情報科学演習、など
授業についての一言	Active Learning を中心として、学生同士の Discussion から多様な価値観を認識し、正解がない答えに辿り着く道程を大切にしています。
研究室問い合わせ	miwa@edu.u-ryukyu.ac.jp



研究の内容

①学校部活動並びに地域社会のスポーツクラブを通してどのような子ども達を育てていくのかを、スポーツコーチングの視点から解明する。②育成年代に対する適切なトレーニングによって世界を目指す選手の育成方法を世界標準の指導法と比較検討することによって日本スタンダードを探る。③ハンドボールの戦術・戦略に関する世界と日本における経年的な変遷に注目し、現在のトレンドを見極めて、指導現場にどのように活かすかを進める。④日本におけるハンドボール文化を構築するために必要な要件を Pickup し、具体的な施策を提案する。

これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

以下は卒業研究の一例です。

- ・ チームスポーツにおけるリーダーシップに関する研究～指導者の語りを手がかりに～
- ・ ハンドボール競技における選手のルール理解度について
- ・ 陸上競技・短距離種目の試合日におけるウォーミングアップの実態
- ・ 中学生運動部に対するスポーツ食育の実践報告
- ・ ハンドボールにおける防御評価の考案に関する研究～ゴール型球技の分析を通して～
- ・ 認定制度に注目したスポーツ指導者資格の実態調査～社会的機能の検討を目的として～
- ・ バレーボールにおける声の実態と指導について
- ・ 外部指導者による運動部活動のサポート環境向上への取り組み
- ・ 水泳における Web 教材作成の試み

研究のキーワード

スポーツコーチング、ハンドボール、コンディショニング、スポーツ指導者、プレーヤーズセンタード

研究室の様子

年齢を重ねた結果、若い頃のような学生と全く同じ目線で、朝まで一緒に添削を繰り返すような、とても近い距離感での指導は困難になっていますが、年齢相応の親身で親子のような心通った研究室活動を心掛けています。